

上級簿記Ⅰ

科目ナンバリング ACC-201
選択 2単位

金子 善行

1. 授業の概要(ねらい)

簿記は財務諸表を作成するためのツールでもあります。企業活動や資金の流れを理解するうえでも必要不可欠の知識です。本授業では、これまで学んできた簿記原理Ⅰ・Ⅱの内容をふまえ、応用的な簿記処理を学習します。また、簿記検定試験を意識しながら、その内容に沿う形で授業を進めていきます。

2. 授業の到達目標

応用的な簿記処理および企業活動を理解することができるようになることです。

3. 成績評価の方法および基準

定期試験80% 授業への取り組み20%

4. 教科書・参考文献

教科書

新田忠誓ほか エッセンス簿記会計 最新版 森山書店

新田忠誓ほか 全経簿記能力検定試験公式問題集2級 最新版 ネットスクール出版

5. 準備学習の内容

予習は特に必要ありませんが、授業終了後、その都度、授業で取り扱った単元の問題の解き直しをしておくようにして下さい。

6. その他履修上の注意事項

授業には電卓を持参して下さい。なお、簿記原理Ⅰ・Ⅱを履修していることを前提として授業を進めます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 商品売買
- 【第3回】 現金と預金
- 【第4回】 手形
- 【第5回】 有価証券
- 【第6回】 有形固定資産
- 【第7回】 その他の債権債務
- 【第8回】 貸倒損失と貸倒引当金
- 【第9回】 資本金と税金
- 【第10回】 その他の費用・収益と訂正仕訳
- 【第11回】 伝票
- 【第12回】 決算整理記入
- 【第13回】 8桁精算表の作成
- 【第14回】 損益計算書と貸借対照表の作成
- 【第15回】 授業のまとめ(オンライン授業)